お知らせ

こんな異常を感じたら

	症　状	考えられる原因	処　置
窓の場合	汚れがとれない	水分（洗剤）の不足	吸水マットに水を充分しみこます（P12参照）
		吸水マットが汚れすぎ	洗浄後拭きなおす
		網戸用アタッチメントを取り付けている	網戸用アタッチメントを取り外す（P10参照）
	操作が重い	ローラー部のゴミづまり	ローラー部のゴミを取り除く
		吸水マットの汚れすぎ	吸水マットの洗浄
	拭き取りラバーがはずれている ローラーがなくなっている 落下防止ヒモ・バンド・ワイヤー部が切れている		お買い上げの販売店へご相談ください
網戸の場合	汚れがとれない	水分（洗剤）の不足	拭き取りマットに水を充分しみこます（P12参照）
		拭き取りマットが汚れすぎ	洗浄後拭きなおす
	操作が重い	拭き取りマットの汚れすぎ	拭き取りマットの洗浄
		スムースシールの交換時期	スムースシールの交換（P22参照）
		網戸用アタッチメントを取り付けていない	網戸用アタッチメントを取り付ける（P10参照）
	室外クリーナー部が落下しやすい	網戸用アタッチメントの取り付け不充分	網戸用アタッチメントを奥までスライドさせる（P10参照）
	落下防止ヒモ・バンド・ワイヤー部が切れている		お買い上げの販売店へご相談ください

松下電工株式会社　　リビング・ライフ事業部
〒522-8520　滋賀県彦根市岡町33　　TEL（0749）26-7890

S No.1

National
松下電工

一般家庭用
窓＆網戸ふき

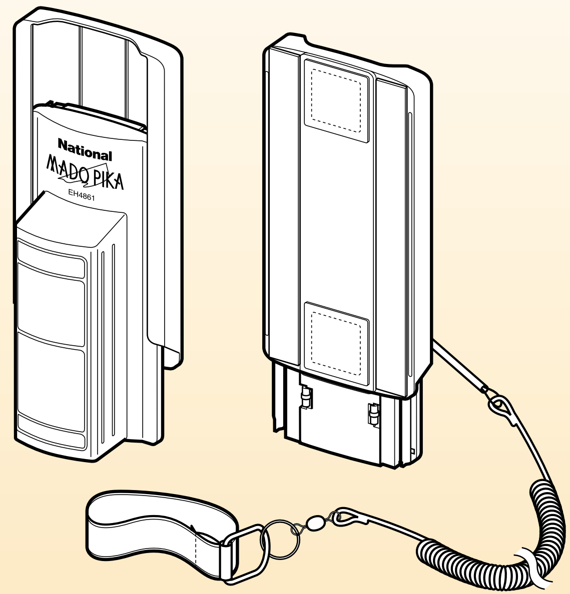
（保管用）

ナショナル マドピカ 網戸用アタッチメント付

EH4862

取扱説明書





●お買い上げありがとうございました。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、**「危険」「警告」「注意」**に区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠**危険**：	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
⚠**警告**：	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠**注意**：	人が傷害を負う危険及び物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例



⊘このような絵表示は、してはいけない**「禁止」**内容です。
（左図の場合は「分解禁止」が描かれています）



●このような絵表示は、必ず実行していただく**「強制」**内容です。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠危険

禁止

- **ペースメーカー等、電気医療器具を装着されている方は、体に近づけない、使用しない**
  事故や体調異常のおそれがあります

⚠警告

必ず守る

- **2階以上の窓・網戸を拭くときには、下に人がいないことを必ず確認する**
  守らないと部品落下によるケガのおそれがあります
- **使用する際は必ず落下防止バンドをはめ、網戸を拭くときには網戸をしっかり手で固定する**
  守らないと部品落下によるケガのおそれがあります

禁止

- **ペアガラス・二重ガラスに使用しない**
  磁力不足のため部品落下によるケガのおそれがあります
- **本体を網戸に強く押しつけない**
  破損や部品落下によるケガのおそれがあります
- **落下防止ヒモを持って室外クリーナー部を引っ張らない**
  室外クリーナー部が勢いよくとび、顔や体にあたるおそれがあります

⚠注意

禁止

- **磁気の影響を受けやすいもの（磁気カード・磁気記録物・テレビ・パソコン・時計等）の10cm以内に近づけない**
  他の器具を破損（故障）させる原因となります
- **本体・室外クリーナー部、網戸用アタッチメントの磁石面に砂鉄やゴミ等が付着したままで使用しない**
  傷など器物破損の原因となります
- **アクリル性のもの（カーポート・水槽等）に使用しない**
  傷など器物破損の原因となります
- **破損している網戸や破れかけの網戸には使用しない**
  ※特に網が網戸の枠からはずれていたり、たるんでいる網戸には使用しない
  網戸破損やケガの原因となります
- **子供の手の届かない所に保管し、使わせない**
  事故や器物破損の原因となります

必ず守る

- **使用後は必ず専用ケースに保管する**
  ※ケース内に本体・室外クリーナー部・網戸用アタッチメント・落下防止バンド・ヒモ以外は入れない
  守らないと他の器具を破損（故障）させる原因となります
- **取扱説明書をよく読み、正しい使いかたをする**
  ※窓ガラスまたは網戸の掃除以外の用途で使用しない
  守らないと事故や器物破損の原因となります

分解禁止

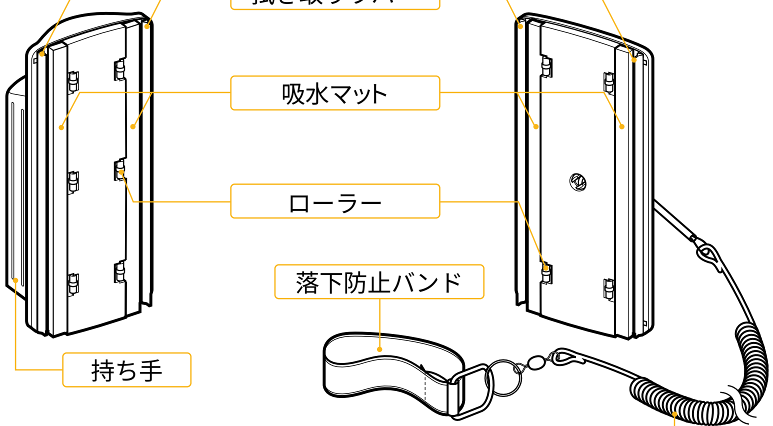
- **改造はしない**
  また修理技術者以外の人は、分解・修理をしない
  事故や器物破損のおそれがあります
  修理はお買い上げの販売店または、
  松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください

もくじ

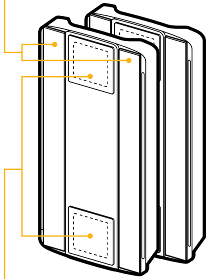
各部のなまえ

本体（室内クリーナー部）
〔EH4861〕

室外クリーナー部
〔EH4861〕

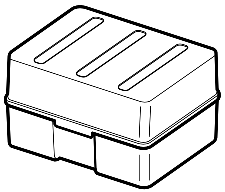


網戸用アタッチメント
〔EH48622〕2コ

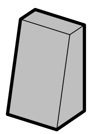


付　属　品

● 専用ケース



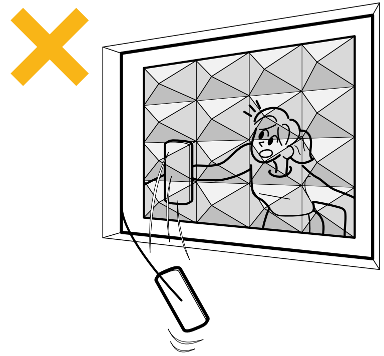
● 網戸押さえ



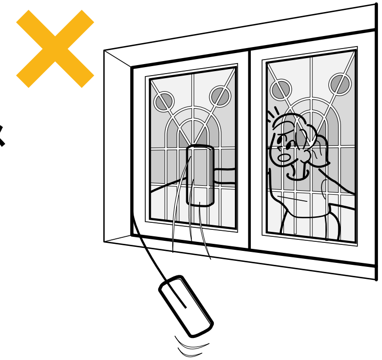
拭く前に

使用できない窓

■本商品はご家庭のほとんどの窓に対応できますが、
特殊な構造の窓や以下のような窓ガラス
には使用できません。
（磁力の不足による部品落下や傷など器物破損の原因となります。）



- **ペアガラス・二重ガラス**
（断熱・防音のためにガラスを
　2枚重ねにした窓ガラス）
- **ステンドグラス**
- **曲面ガラス**
- **フィルムの貼ってあるガラス**
- **すりガラス等、表面にざらつきや凹凸のあるガラス**
- **7ミリ厚以上のガラス**
- **2ミリ厚以下の極端に薄いガラス**



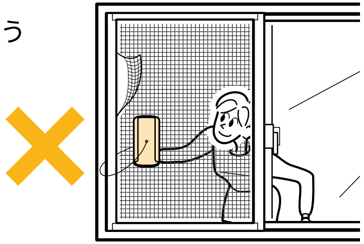
● 網入・線入ガラスには使用できます。
● 落下防止ヒモは約3mまで伸び、1.5m幅までの窓が拭けます。

拭く前に

使用できない網戸

■本商品はご家庭のほとんどの網戸に対応できますが、
金属性の網や以下のような網戸
には使用できません。
(部品落下や器物破損の原因となります。)

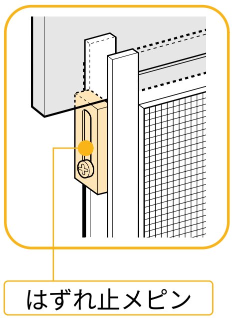
- **破損している網戸**
  ▶網が破れている、もしくは破れそう
  ▶網がたるんで張りがない
  ▶網が網戸の枠からはずれている
- **サッシにしっかりとはまらない（がたつく）網戸**
- **古い網戸**
  ※網戸の寿命はメーカーや使用状況により異なりますが、約10年が目安です。
- **プリーツ（アコーディオン型）網戸**



■網戸がサッシにしっかりとはまっていることを確認する

- 網戸に付いているはずれ止メピンがセットされていることを確認する。
- はずれ止メピンがない場合は、網戸をしっかり手で固定しながら落下しないように充分注意して網戸を拭いてください。
- はずれ止メピンの種類やセット方法は網戸によって異なります。

■はずれ止メピンの例



- 落下防止ヒモは約3mまで伸び、1.5m幅までの網戸が拭けます。

取り扱いかた

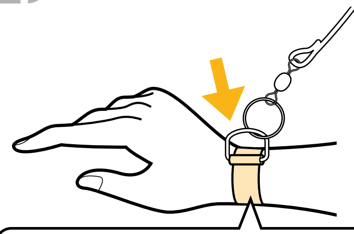
※初めて使うときは、拭く前に磁力の強さ（取り扱いかた）を確認してください。

⚠危険	**●ペースメーカー等、電気医療器具を装着されている方は、体に近づけない、使用しない** 事故や体調異常のおそれがあります

拭くときは

手首に必ず
落下防止バンドを付ける

- 左右どちらの手首に付けても構いません。
  拭きやすい手首に付けてください。

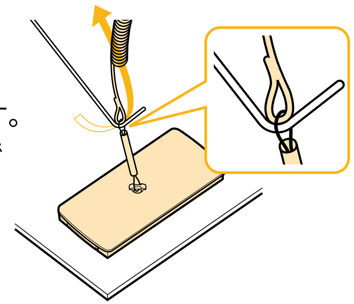


※落下防止ヒモの付け根が手首の上にくるように付ける。

金属物（鉄板）などに付いたときは

落下防止ヒモを
引っ張って外さない

- 室外クリーナー部を手で持って外す。
- 手で外せないときは、棒状のもので落下防止ヒモとワイヤー部の間のすき間に引っかけて外す。



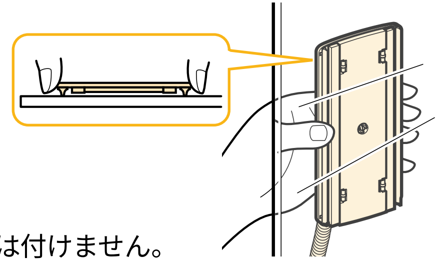
拭く前に

取り扱いかた

窓または網戸への取り付けかた

● 網戸を拭くときは網戸用アタッチメントを取り付けてから P10参照

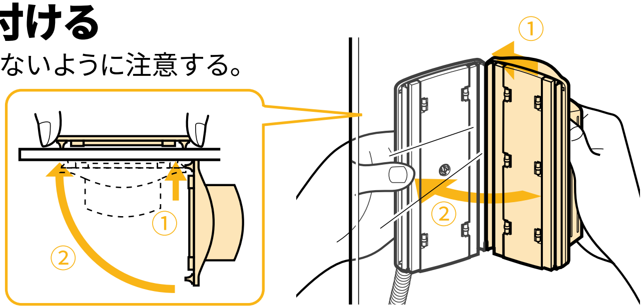
1 室外クリーナー部を ピッタリと 窓に付ける



● しっかりと持つ。
● 窓を拭くときは、網戸用アタッチメントは付けません。

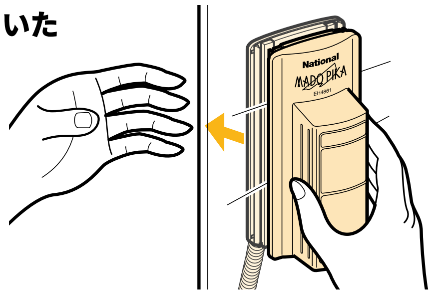
2 本体の側面を合わせて 本を閉じる要領で ゆっくり付ける

● 指をはさまないように注意する。



3 室外クリーナー部を持っていた 手を離す

● しっかりと付いている事を確認した後、離す。



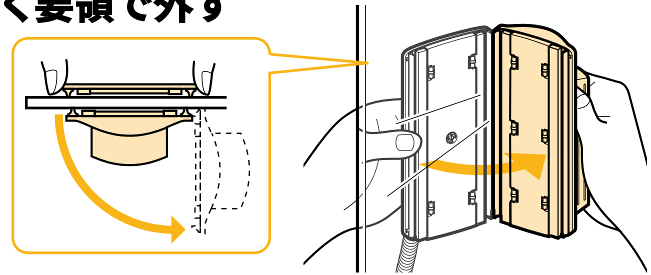
取り外しかた

1 室外クリーナー部を つかむ

● 外したときに落下しないようにしっかりと持つ。
● 落下防止ヒモを引っ張って外さない。



2 本体を 本を開く要領で外す



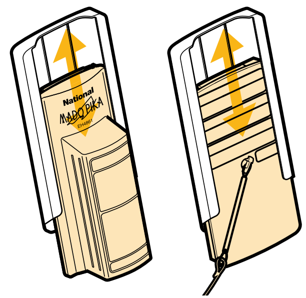
網戸用アタッチメントの付けかた外しかた

● 網戸を拭くときに取り付けます

※室内、室外クリーナーの上下どちらからでも取り付けできます。

スライドさせて 取り付け、取り外しする

● 付けるときは、両方とも奥までしっかりと付ける。

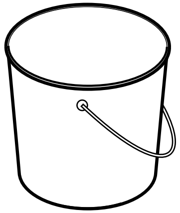


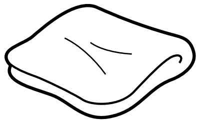
拭く前に

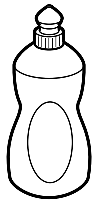
拭く準備

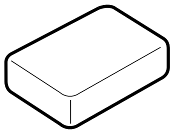
用意するもの

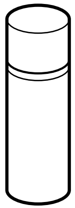
本商品以外に用意するもの


バケツ


乾いた布


液体洗剤

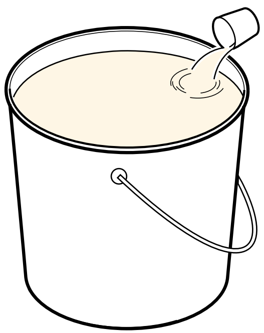

スポンジ


ガラス用スプレー

バケツに水と洗剤を入れる

バケツに水を入れ
液体中性洗剤を
キャップ4杯程度入れる

● 洗剤濃度が濃い、あるいはフォームタイプの洗剤は窓や網戸に泡が残りやすくなります。
（洗剤に記載の使い方をよくお読みの上、使用してください。）



水を含ませる

1 網戸アタッチメントを… P10参照

窓を拭く場合は	網戸を拭く場合は
外す	付ける

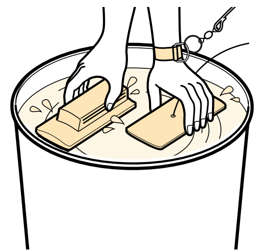
※窓と網戸を同時に拭くことはできません。

2 拭き取り面に砂鉄や砂・ゴミ等が付着している場合は
乾いた布等で落とす

● 窓ガラスに傷を付けたり、網戸を傷つけ破る原因となります。

3 拭き取り面を
水にひたす

● 水にひたした後、水がたれないように乾いた布などで軽く押さえる。

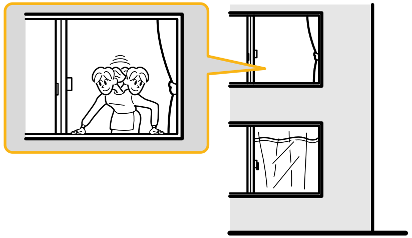


4 窓に目に見えるような大きな砂やゴミ等が付着している場合は、
乾いた布などで落とす

● 窓ガラスに傷を付ける原因となります。

拭きかた

1 2階以上の窓または網戸を拭くときには 下に人がいない事を必ず確認する



2 落下防止バンドを手首に付ける

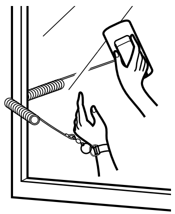
P8参照

3 窓または網戸に本体および室外クリーナー部をセットする

P9参照

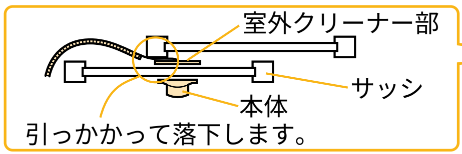
4 窓または網戸の外側に 落下防止ヒモを半分以上出す

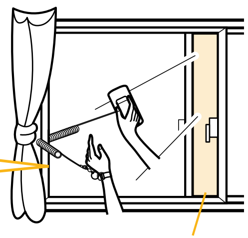
- 落下防止ヒモに引っ張られて室外クリーナーが落下しないようにするため。
- 落下防止ヒモは約3mまで伸び、1.5m幅までの窓または網戸が拭けます。



5 窓や網戸の サッシが重ならないように閉める

- サッシに落下防止ヒモが引っかかり、室外クリーナー部が落下する場合があります。

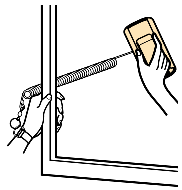




6 窓や網戸が 動かないように固定する

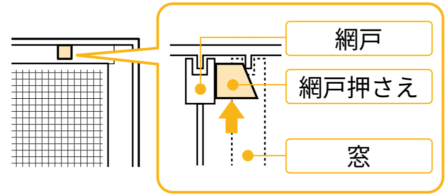
窓は

手で固定する



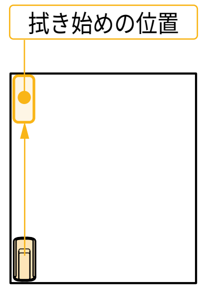
網戸は

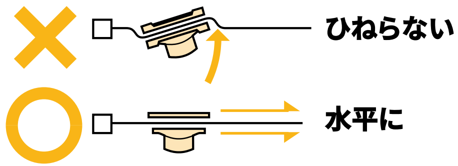
付属の網戸押さえをセットし、手で固定する



7 拭き始める位置へ ゆっくりと移動する

- 速く動かしたり、手前にひねったりすると室外クリーナー部が落下したり、網戸の網目が偏ったりします。
- 上から拭き始めたほうが効率的です。

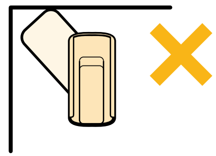




室外クリーナーがズレた場合は

一度外して 再度セットする

- 室外クリーナーが落下する原因になります。



- **特に、窓や網戸のコーナーやサッシなどに強く当たると、大きくズレ、落下する原因になりますので、再度セットしてください。**

キレイに拭くコツへ

キレイに拭くコツ

拭き始めは、水を含ませて荒拭きする

● ゆっくり拭いてください。（速く動かすと、動きが不安定になります。）

1 上枠に沿って端まで拭く



2 そのまま外さないで 角度を変える

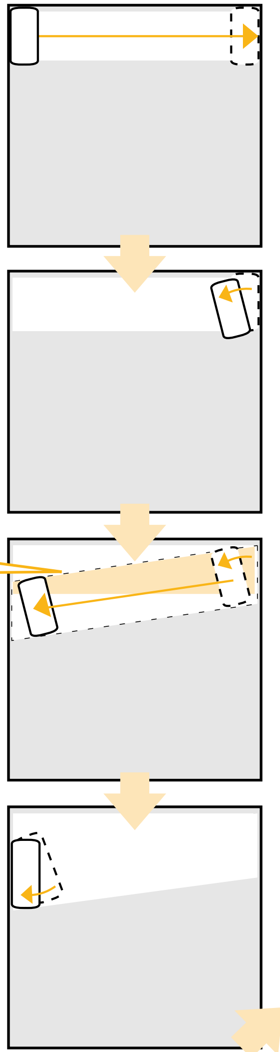


3 斜めに拭く

重なるように
拭く

4 垂直にする

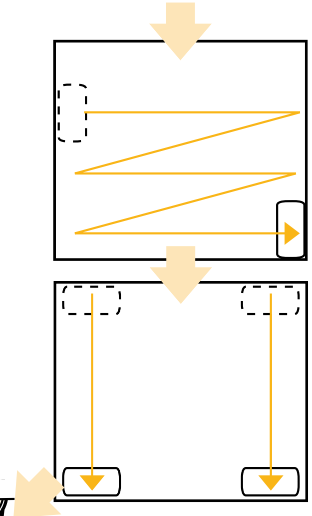




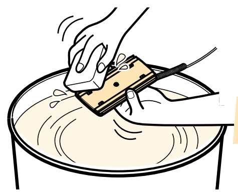
5 1～4を繰り返して 下まで拭く

6 一度外して、横にセットし直して 上から下へ拭く

● そのつど外して、両端の汚れを拭く。



7 クリーナー部の すすぎをする



● 汚れていると
汚れが拭き取れない
原因になります。

● タワシなど固いもので、こすらない。
（拭き取りラバー破損や吸水マット・拭き取りマットの毛ばだちにより、
汚れを拭き取れなくなります。）

汚れが落ちない
- 繰り返し数回拭く
- ガラススプレーで汚れを浮かす
  - ● ひと噴きで充分です。（多いとたれ落ちます。）

→ 1へ

キレイなった
- 仕上げをする

→ P17へ

● 水をたらしながら汚れを浮かします。
最後に、仕上げ拭きをしてください。

P17参照

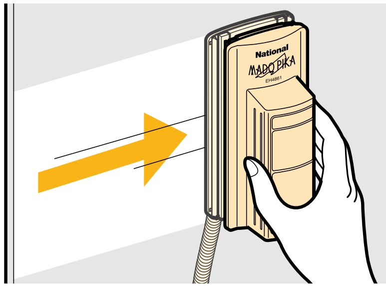
拭きかた

キレイに拭くコツ

仕上げをする

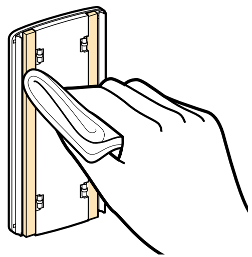
1 バケツの水を替えて 水拭きをする

- 窓や網戸に残っている洗剤を洗い流すため。
- 洗剤の泡が残る場合は、クリーナー部をすすぎ、数回水拭きをする。

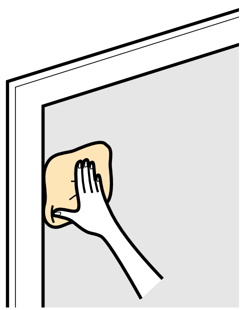


2 吸水マットの 水分をしっかり取って 乾拭きをする

①乾いた布を押しつけて水分を吸い取る。
②P15の1～7の手順で拭く。



3 窓ガラスや網戸の端についた水分は 乾いた布を 手で持って乾拭きする



使い終わったら

保管のしかた

1 本体・室外クリーナー部の 汚れを落とす

- **汚れは、石けん水を浸した布で拭き取る**
  - ベンジンやシンナーは使わない。（故障の原因）
  - タワシなど固いもので、こすらない。（拭き取りラバー破損や吸水マット・拭き取りマットの毛ばだちにより、汚れを拭き取れなくなります。）



2 本体・室外クリーナー部・吸水マット・網戸拭き取りマットを よく乾かす

- 日陰の風通しのよい場所で乾かす。

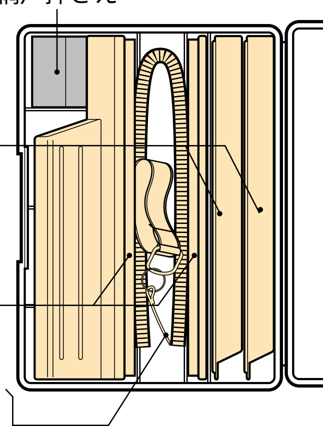
3 専用ケースへ収納する

- 必ず専用ケースに入れて保管する。

①網戸用アタッチメントを外す

②拭き取り面を向かい合わせにする

③落下防止ヒモは図のように。
- クリーナー部などには巻き付けない。（故障の原因）



- 専用ケースを紛失・破損した場合は、販売店でお買い求めください。
専用ケース　EH4861W7017（補修用性能部品）標準価格350円（税別）

消耗品の交換時期と別売品

交換時期の目安

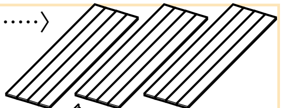
窓の場合	● 吸水マットの汚れが気になるとき ● 窓の汚れがとれなくなったとき ※約120枚の窓を拭き取り後が交換の目安です。 （窓の大きさや汚れ具合などによって交換時期は異なります。）	吸水マットを交換 P20参照
網戸の場合	● 網戸拭き取りマットの汚れが気になるとき ● 網戸の汚れがとれなくなったとき ※約120枚の網戸を拭き取り後が交換の目安です。 （網戸の大きさや汚れ具合などによって交換時期は異なります。）	網戸拭き取りマットを交換 P21参照
	● 操作が重くなったとき ※2回目の拭き取りマット交換時が目安です。	スムースシールを交換 P22参照

別　売　品

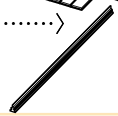
● 消耗品（別売品）のお求めは、ナショナル製品販売店、デパートで

窓用

● 交換用吸水マット　3セット12枚………………〉
EH48611　標準価格600円（税別）

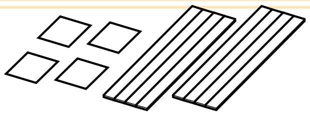


〈拭き取りラバーが消耗したときは………………〉
● 拭き取りラバー（1コ）
EH4861K0607（補修用性能部品）
標準価格150円（税別）

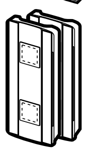


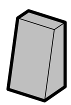
網戸用

● 交換用網戸拭き取りマット
（拭き取りマット2セット8枚
スムースシール1セット4枚）
EH48621　標準価格500円（税別）



〈網戸用アタッチメントを紛失・破損したときは……〉
● 網戸用アタッチメント
（網戸用アタッチメント1セット2コ
網戸押さえ　1コ）
EH48622　標準価格1,500円（税別）

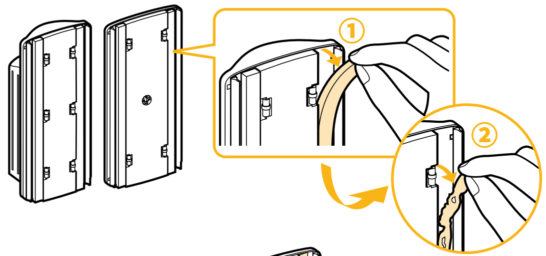




吸水マットの交換方法

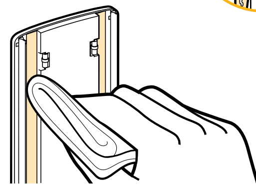
1 吸水マットと粘着テープをはがす

● 4本すべてはがす。



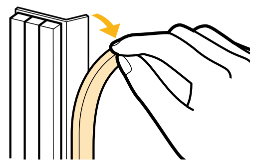
2 貼り付ける位置を乾いた布等できれいに拭く

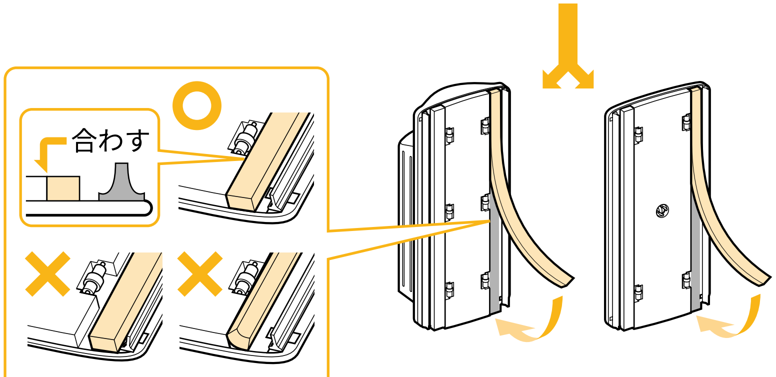
● 特に水分やゴミを拭き取る。



3 交換用吸水マットをしっかりと貼り付ける

● 台紙を折り曲げて1本づつ取る。
● 4本すべて貼り付ける。





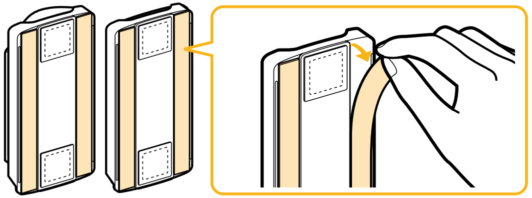
● 拭き取りラバーに当たらないように

● 吸水マットは同時に4本とも交換することをおすすめします。

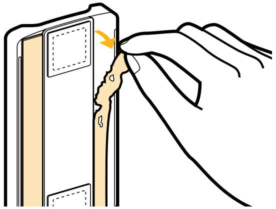
網戸拭き取りマットの交換方法

1 拭き取りマットを はがす

● 4本すべてはがす。

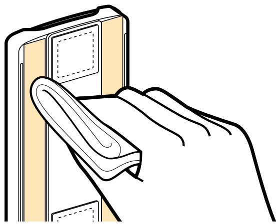


2 粘着テープを はがす



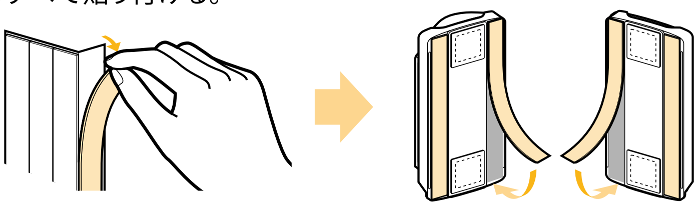
3 貼り付ける位置を 乾いた布等で きれいに拭く

● 特に水分やゴミを拭き取る。



4 交換用拭き取りマットを しっかりと貼り付ける

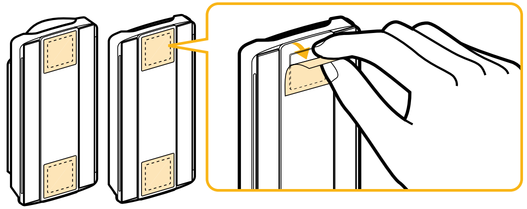
● 台紙を折り曲げて1本づつ取る。
● 4本すべて貼り付ける。



スムースシールの交換方法

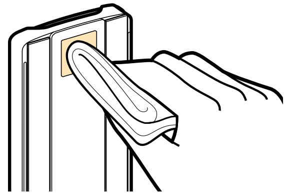
1 スムースシールを はがす

● 4枚すべてはがす。



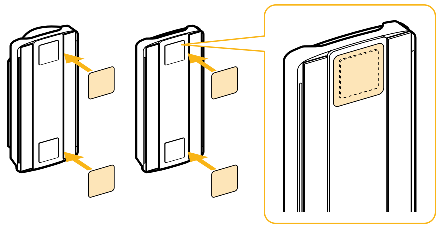
2 貼り付ける位置を 乾いた布等で きれいに拭く

● 特に水分やゴミを拭き取る。



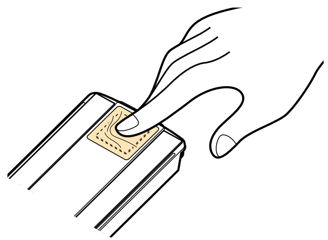
3 交換用スムースシールを しっかりと 貼り付ける

● 浮いたりシワが入らない ように貼る。
● 4枚すべて貼り付ける。



気泡が入ったとき

指先で 気泡を押し出す



● 交換用のスムースシールは、別売の交換用網戸拭き取りマットに同梱されています。